

集会案内

日曜日

礼拝：2:00pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinenihongokyokai.org

榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714)527-1456

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎石川■

「正しすぎてはならない」

伝道者の書に、「あなたは正しすぎてはならない。なぜあなたは自分を滅ぼそうとするのか」(新改訳、七・16)という不思議な言葉がある。今回は高橋秀典氏の『正しすぎてはならない』(いのちのことば社、二〇一〇)から紐解く。

「聖書には、『主の教えを、守るなら、あなたはしあわせになる』という趣旨のことが繰り返して記されていますが、これは本来、主を愛すること自体にしあわせがあるという意味ですが、しばしば、『私たちの側に正義があれば、しあわせになる』という因果応報の教えと混同されるように思います。それは神ではなく、自分を善悪の基準とした最初の人アダムの子孫の罪そのものです。彼は、神から、『あなたは、食べてはならない、と命じておいた木から食べたのか?』と問われただけで、『あなたが私のそばに置かれたこの女が・・・』(創世記三・11&12)と神と女を非難しました。今も、同じような夫婦喧嘩が続いています。しかし、多くの人は、反省もできず、なお自分の正当性を主張することでしょう。

これは、すべての人と人との関係、また国と国との関係にも適用できる原則です。私の学生時代は、学生運動が急速にしぼんでゆく時期でした。全学連と呼ばれた運動は、互いの正義を主張しながら、分裂に分裂を重ね、自滅して行きました。私はそれを白けた目で見ていました。ですから、私は聖書の教えを聞いても、『また空しく正義を主張するのか・・・』と警戒していましたが、米留学中、多くのクリスチャンの謙虚な姿勢に触れて、見方を改めることができました。あるひとりの若く目の輝いた女性が、自分の弱さを率直に認めながら、真心から、『わたしはイエス様なしには生きていけない』と言っているのを聞いた時、そこに彼女を生かしているイエスを認めざるを得なくなりました。そこには自分の正当性を主張して闘うような姿勢はまったくなかったからです。

先のブッシュ政権下でのイラク戦争などを見ると、多くの日本人が不安を感じているの分かります。しかし、聖書は初めから、自分の正義を主張することが罪の始まりだと記しています。本来、人は、絶対的な神の前では、自分の無知と無力を心から認め、謙遜になることができるはずなのです。人の罪が、人を謙遜にするはずの信仰さえ、争いの原因にしてしまうという現実がある中で、『正しすぎてはならない』という伝道者の教えの鋭さに目が開かれます。

Rev. Tsukasa Sugimura

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの折り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。